

会 議 録

1 会議名

第10回大潟区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

・報告事項（公開）

（1）大潟町中学校生徒との地域課題勉強会について

・協議事項（公開）

（1）平成30年度地域活動支援事業募集要項について

（2）自主的審議事項「大潟区の魅力発見・発見」について

3 開催日時

平成30年2月22日（木）午後6時30分から午後8時20分まで

4 開催場所

大潟コミュニティプラザ 中会議室2

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：君波豊（副会長）、石田浩二、梅木英亮、後藤紀一、小山茂、佐藤博之、新保正雄、内藤恒、中嶋浩、西田耕一、細井義久、山田幸作、山本宏

（16名中13名出席）

・事務局：鍵田大潟区総合事務所長、熊木次長（総務・地域振興グループ長兼務）、道場市民生活・福祉グループ長（教育・文化グループ長兼務）、

朝日総務・地域振興グループ班長、佐藤総務・地域振興グループ主任

8 発言の内容（要旨）

【熊木次長】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の

出席を確認、会議の成立を報告。

【君波豊副会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：新保正雄委員に依頼

【熊木次長】

では、報告事項に入る。会長欠席のため議長は副会長が務める。

【君波豊副会長】

報告事項（1）大潟町中学校生徒との地域課題勉強会について、私から報告する。

大潟区には「大潟の子どもを育てる会」があり、会長には井部孝一氏、まちづくり大潟の熊木会長が役員をしている。これから、中学生のまちづくりワークショップの平成30年度のテーマを決める段階であり、その参考として地域協議会とワークショップに参加する生徒と勉強会を行いたいという申し入れがあった。当初は1月22日に行う予定であったが、インフルエンザが流行し延期となり1月31日に実施した。

参加者は地域協議会の会長、副会長、柳澤委員、後藤委員、金澤委員、佐藤委員、中嶋委員、事務局の朝日班長が出席した。また、子どもを育てる会やまちづくり大潟からも出席され、担当教諭も同席された。

ある程度テーマが決めてあり、1つ目は偉人・小山作之助、2つ目は観光・鶴の浜温泉、海水浴場関係、3点目は自然・大潟水と森公園について、中学生に今、地域協議会で取り組んでいることを話した。柳澤委員から観光に関して、中嶋委員からは自然について、偉人については後藤委員が報告をした。中学生との勉強会は30～40分という短い時間であったが初めての試みであった。中学1年生の代表生徒6名の出席があり、今後も大潟区のまちづくりについて学習を重ねていくということであった。出席の委員から補足や感想等があれば述べていただきたい。

【中嶋浩委員】

心の柔らかい生徒達と話し合うということは大変良い機会であった。また、機会があれば積極的に協力していきたいと考えている。

【後藤紀一委員】

中学生とは、意見交換という形にはならなかった。一方通行で話し合いにならなかったため、それをワークショップにどう生かしていくのか、参考になったのかわからない

と感じた。

【君波豊副会長】

かっぱ祭り、体操アリーナについては意見交換の機会がなかった。中学生はなかなか声が出ないと感じたが、今後継続することによって進歩するのではないかと期待する。

その他になければ次に移る。協議事項（１）平成３０年度地域活動支援事業募集要項について事務局から説明する。

【佐藤主任】

資料No.1により説明。

【君波豊副会長】

今の説明について、意見質問はないか。

【朝日班長】

補足である。平成３０年度予算であるが、資料に記載のとおり平成２９年度と同額で要求をしている状況である。

【君波豊副会長】

補助金額の記載については従来より、かなり整理されている。この辺りを見ていただきたい。

【山本宏委員】

今年度の地域活動支援事業で採択された「火防地蔵尊」の事業であるが、先日の成果報告会において３回申請するということであったが平成３０年度は２回目になるのか。

【君波豊副会長】

３回目である。

【山本宏委員】

３回目の提案をすることは確定しているのか。途中でやめるわけにはいかないのか。

【君波豊副会長】

最初に提案された時に３年がかりで修理を行いたいということであった。平成２９年度も減額はあったが採択された。

【山本宏委員】

審議に時間がかかるが、意味があるのか。メンバーも変わっていない。通すつもりであれば審議する意味がないのではないか。これから意見が変わるということであれば問

題はないが、最初から3回提案するという案件の審議はどうするのか。今後もそういった事業がでてくるのではないか。

【君波豊副会長】

内容いかんによるが、具体的に提案が出てきてから金額等の調整が必要になることも想定される。実際に出てきた提案内容を地域協議会で協議していけばよいのではないか。採択方針に沿った内容であれば、あまり時間をかけなくて良いのかもしれない。

他にないか。

(発言なし)

【君波豊副会長】

では、平成30年度地域活動支援事業募集要項及びスケジュールについては、事務局案で良いか。

(一同了承)

【君波豊副会長】

では、次に移る。自主的審議事項「大潟区の魅力発見・発信」について事務局から説明する。

【朝日班長】

資料No.2について説明。

【君波豊副会長】

「大潟区の魅力発見・発信」について映像化に対応する機器を準備し、有効活用を検討しなければならないと考える。

では、これからグループ協議に移る。

【中嶋浩委員】

グループ協議の内容については報告するのか。

【朝日班長】

記録票を提出していただき、事務局でまとめて次回の地域協議会で皆さんにお配りする。

【君波豊副会長】

本日は報告なしで、記録を取っていただきたい。

(19時7分～20時7分まで3グループに分かれてグループ協議)

【朝日班長】

本日の記録であるが、事務局でまとめて次回の地域協議会において皆さんに配布するため、3月2日までに各グループより事務局へ提出いただきたい。

【君波豊副会長】

この部屋で協議していた2グループで共通した考えであるが、映像化の準備にあたり「おおがた自主映画をつくる会」の太田氏に話を聞いてみたいと考えている。その情報については各グループに伝える。本日のグループ協議の結果については、次回地域協議会で報告する。協議事項についてはこれで終わる。委員からの連絡はあるか。

(発言なし)

その他に移る。総合事務所から連絡事項はあるか。

【熊木次長】

国道8号線渋柿浜簡易パーキングの活用等について報告する。高田河川国道事務所から渋柿浜簡易パーキングと除雪ステーションの有効活用を検討しているということで、委託を受けた業者が総合事務所に来庁された。国の方では農産物市などを想定しているが、何かいい案があればご意見をいただきたい。

【君波豊副会長】

今の件について、いいアイデアがあれば考えていただきたい。

【佐藤博之委員】

道の駅というものがあるが、まちの駅を行っているところもある。そういったことはどうか。

【君波豊副会長】

農場で作っている野菜を持ち寄り、軽トラ市なども良いのではないか。

【熊木次長】

補足であるが、当日は渋柿浜の町内会長も同席した。町内会長からも軽トラ市のお話が出た。

【西田耕一委員】

簡易パーキングとなっているが、大型車の駐車スペースとしても活用しているのでは

ないか。

【熊木次長】

そうである。

【西田耕一委員】

そういうことが制約されないスペースでということか。

【熊木次長】

もともと駐車スペースであるので、本来の利用が制限されるようではいけない。

【西田耕一委員】

除雪ステーションは冬期間しかやっていない。

【熊木次長】

冬期間は利用することができない。

【内藤恒委員】

大潟だけではなく、直江津から柿崎までのPR看板などを作ったほうがよいのではないか。国ならいくらでも費用を出せるのではないか。

【熊木次長】

具体的な経費の話は出なかった。

【内藤恒委員】

私がかみでらす名立に勤務していた時に、大型車の駐車場に県の方で大きな看板を作った。ああいうものは初めて来る人のアピールになるのではないか。

【熊木次長】

有効活用して収益が出た場合は、道路維持費に充てたいということであった。

【内藤恒委員】

では、イベントする場合は使用料を取るとということか。

【熊木次長】

具体的な話はない。

【君波副会長】

他にアイデアはないか。

【後藤紀一委員】

お金を支払っての利用は少ないのではないか。新堀川公園の利用と組み合わせても金

にならない。

【君波豊副会長】

活用方法を、中学生のワークショップの課題としてもよいのではないか。他にアイデアがあれば協力いただきたい。

【朝日班長】

今後の日程について説明。

3月4日午後2時から：地域活動フォーラム

3月8日午後1時から：視察研修

【君波豊副会長】

視察研修の件で何かあるか。新しい有田小学校を見学できることを楽しみにしている。

他に、何か質問はあるか。

(発言なし)

【君波豊副会長】

それでは、次回の予定について次長から連絡する。

【熊木次長】

第11回協議会は、3月20日（火）午後6時30分からとしたい。

(一同了承)

【君波豊副会長】

他に連絡事項はあるか。

(発言なし)

【君波豊副会長】

他になければ終わりにする。

会議の閉会を宣言

9 問合せ先

大潟区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-534-2111（内線201、216）

E-mail：ogata-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。